

心ひとつに

弥富市立桜小学校
学校だより
No.13
平成24年7月20日

1学期の自分を振り返って

どんな1学期でしたか？ あっという間でしたが、充実していましたね。たくさんの体験をしながらたくさんの学びがありました。みなさんは、気付いていないかもしれませんが、日々着実に成長を重ねてきました。大変よくがんばっていたと思います。それが、この後、学級で渡される「通知表」にたくさん書かれています。

さて、学校には1学期とか2学期とかがなぜあるのでしょうか。それは、自分を振り返ってがんばったことに自信をもったり、もう少しだったことは次にどうがんばったらよいかを考えたりするためです。学校には4つの節目があるのですよ。1学期、夏休み、2学期、3学期です。1つめの1学期が終わりました。さあ、明日から2つめの夏休みです。そこで、もう一度、1学期を振り返ってみましょう。

1学期終業式の話より（7月20日）

1学期頑張ったことを確認してみましょう。それでは3つ考えましょう。考える視点（ヒント）を3つ出します。

① ともだちとなかよくできた

困っている友達を助けた。1年生のお世話がちゃんとできた。友達に優しい心で接した。

② 勉強が頑張れた

歴史がおもしろく社会が大好きになった。苦手な計算ができるようになった。あさがおをしかり育てることができた。水の中に顔をつけれるようになった。

③ 健康に気がつけた

給食を残さずに食べられた。逆上がりがタオルを使ってできるようになった。嫌いなものも給食で食べれるようになった。

では、今から3つ頑張ったことをそれぞれ探してみましょう。（目をつぶって考えてください）

「3つ探して下さい」というと、なかなか見つからない人もいますね。でも、必ずあります。

今日、担任の先生から渡される「通知表」にも先生がみなさんのがんばったことを書いてくださっていますから見てください。

さて、明日から夏休みです。校長先生からクイズを出します。

とおのくさきははんもやん

並べ替えてみましょう。あることわざになります。

そうです『はやおきはさんものとか』ですね。聞いたことある人いますか？ 早起きするといいことがたくさんありますという意味です。健康になれる、積極的になれる、集中力が増すなど、たくさんのいいことがあります。夏休みは必ず「早起き」してください。これが校長先生からの一つ目のお願いです。

二つめは、「あいさつ」です。夏休みになると、家の近くで遊んだり、行事に出かけたりして、地域の人に出会います。また、いろいろなところに出かけたり、よそから人が来たりします。そうやって出会うたくさんの人に、自分からあいさつをしてほしいと思います。夏は、出会いの時なのです。出会いを大切にしてください。

三つめは、夏休み中に最低一つは、「自分が自慢できることをやってほしい」ということです。それは、どこどこへ連れて行ってもらったというような自慢ではなく、自分自身が頑張ったという自慢です。「毎日、日記やラジオ体操を続けた。本を何冊も読んだ。プールで頑張って何メートル泳げた。粘り強く研究をした。ていねいに作品を仕上げた。」とかという、自分が頑張ったというようなことの自慢です。夏休みは、時間に余裕がありますから、思い切りできるのです。

この3つをめあてに、有意義に過ごしてほしいと思います。

では、9月3日（月）第2学期始業式に、またみんなで元気に会いましょう。



